

平成23年7月15日

「飾って応援しよう！」への協力をお願い

3月11日の東日本大震災被害から約4カ月が経過しました。地震、津波、停電、燃油やガソリン不足及び福島原発事故等により、花き産地は大きな損害を受けています。

現在、農林水産省では、東日本大震災の被災地及びその周辺地域で生産されている花きを積極的に消費する取組を、「飾って応援しよう！」というキャッチフレーズの下で進めています。

この取組は、小さな取組ではありますが、既に花き流通・小売業や消費者の皆様などが、主体的に取り組まれている被災地応援への輪を広げ、全国的に広く訴えていくことができると考えています。

この取組を進めることにより、花き業界皆様との一体感が醸成され、産地の活力再生を通じた被災地復興が推進されると信じています。

こうした取組は、まさに、今、津波で流出したハウスの復旧に取り組まれている生産者の方々、また、困難に立ち向かっておられる花き農家の方々にも力強いエールとなって届くことでしょう。

農林水産省としては、今後も被災地産花きの積極的な利用の促進に努めてまいりますので、生産者、花き流通・小売業者など関係者の皆様におかれましては、「飾って応援しよう！」の趣旨を御理解いただき、被災地を応援する取組に積極的に御参加いただきますようお願いいたします。

農林水産省生産局生産流通振興課

花き産業振興室